

修理を依頼される前に

S M Rの一例

- 機械の症状を確認し、再度下記の点検を行なってください。
- 以下のことをお調べになって、それでも調子が悪い場合、あるいは万一異常な音、におい、煙が出たときはすぐに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、庫内商品を別のケースに移すなどの処置をした上でお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口へ下記の「お知らせいただきたい事項」をご連絡ください。

症状	確認事項	対処方法
全く冷えない	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントの根元まで確実に差し込んでください。
	停電している。	復旧の確認を行なってください。
	お店の電源ヒューズや配線用遮断器が切れている。	お買い上げの販売店、専門業者にご連絡ください。
	お店の漏電遮断器が作動した。	
	製品の漏電遮断器が自動的に作動した。	
よく冷えない	外気温、温度が高い。	8ページ「使用温度および湿度範囲について」をご覧ください。
	直射日光が当たる所、コンロやストーブの近くに設置されている。	設置場所を移動してください。
	扉を頻繁に開けたり、開いたままになっている。	扉が閉まっていることをお確かめください。
	冷気吹出口・冷気吸入口を商品でふさいでいる。	通風の妨げになる障害物などを取り除いてください。
	吸入口、吹出口に物が置かれている。	
音がうるさい	温度調節ダイヤルが「弱」、または適温に調整されていない。	9ページ「温度調節について」をご覧ください。
	不安定な床面に設置されている。	重量に充分耐える水平な所に確実に設置してください。
	製品がガタついている。	
	製品の側面が壁などに当たっている。	製品を壁などから離してください。
	周囲にお盆や容器など振動の伝わりやすい物が落ちたり置かれたりしている。	障害物を取り除いてください。
製品の外面に露が付くとき	運転開始後しばらくの間、圧縮機からやや大きめな音がする場合がありますが、冷却とともに静かになります。	
	外気温や湿度の高い日が続いている。	外気温30°C以上、湿度60%RH以上の環境でご使用になりますとガラス面などに露が付く場合があります。露が付いたときは、乾いた布で拭き取ってください。
製品の周囲が熱く感じる	夏場や運転の初めには特に熱く感じることがあります。これは製品の結露防止と放熱を行なうためのパイプが組み込まれているためです。庫内商品への影響はありません。	

お知らせいただきたい事項

- ①故障の状況 (具体的に、できるだけ詳しくお知らせください。)
- ②品番
- ③製造番号 } (パッジに記載してあります。)
- ④おなまえ、おところ、電話番号、道順 (分かりやすい目標物、棟、部屋番号までお知らせください。)
- ⑤お買い上げ年月日 (保証書に記載してあります。)
- ⑥訪問ご希望日